

第一段

- ・日本の庭は美しい⇨大規模+複雑で



- ・なぜ庭が美しいのか？

古い庭↓新しい

日本的な美しさ↓普遍的な美しさ

- ・近松⇨日本では生きていない

×懐古的な趣味の対象

×歴史的な興味の対象

×アカデミズムの慣習

○今日生きている問題を求めて、日常立ち返る古典

- ・自国の古典に意味を見出せないものが、他国の古典に意味を見出すことは難しい

- ・筆者 ——— 日本の庭

ある印象

←導き出される

時代に最も深く根ざしている芸術↓時代を超えて今日に生きている

日本人の感受性と意識に最も強く結びついている作品が

↓最も民族的限界を越えて、普遍的な世界に生きている

↑確実に与える

芸術家

自ら所有するあらゆる手段を自由に支配し、駆使する。

普遍的なあるもの